

施策評価シート

記 載 年 月	平成30年9月
対 象 年 度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施 策 名	060	計画的な土地利用の推進				
総 合 計 画	基本目標	IV	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		主 担 当 部 課 名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
め ざ す 姿	自然環境などに配慮した快適なまちづくりが計画的に進められ、市民・事業者との協働による地域の特性を活かした、調和の取れた適切な土地利用がなされています。また、市民の主体的なまちづくり活動を支援することにより、市民発意による良好なまちが形成されています。					

2 事業費・人件費等の推移

（単位：円、人）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
（事業費）						
当 初 予 算 額	16,349,000	16,667,000	18,278,000	36,375,000	45,100,000	49,131,000
国庫支出金	0	0	0	0	10,222,000	9,229,000
都 支 出 金	700,000	0	0	0	5,183,000	12,119,000
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0
一 般 財 源	15,649,000	16,667,000	18,278,000	36,375,000	29,695,000	27,783,000
予 算 現 額	16,349,000	14,667,000	18,335,000	44,322,000	44,112,000	0
決 算 額	13,757,998	14,164,732	15,796,900	43,718,657	43,504,406	0
国庫支出金	0	0	0	0	4,600,000	0
都 支 出 金	787,500	0	0	13,813,000	12,410,000	0
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0
一 般 財 源	12,970,498	14,164,732	15,796,900	29,905,657	26,494,406	0
執 行 率	84.2	96.6	86.2	98.6	98.6	0.0
（人件費）						
職 員 数	6.50	6.62	6.18	7.68	5.54	0.00
職 員 人 件 費	51,950,392	50,389,215	48,175,853	59,860,591	42,544,379	0
嘱 託 員 数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱 託 員 人 件 費	0	0	0	0	0	0
（間接経費）						
間 接 経 費	9,241	6,453	603,291	616,457	547,797	0
総 コ ス ト	65,717,631	64,560,400	64,576,044	104,195,705	86,596,582	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
① 地区計画の決定地域の累積面積	61.5	実 績	73.4	100.1	109.3	109.3	76.5
	ha	達成率	95.9	130.8	142.9	142.9	
② 活動助成団体数及び専門家の累計派遣団体数	1	実 績	2	2	2	2	3
	団体	達成率	66.7	66.7	66.7	66.7	
③ 市民と市が協働するまちづくりに満足している市民の割合	6	実 績	20.8	21.9	23.1	21.5	8
	%	達成率	260.0	273.8	288.8	268.8	
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					

指標の分析

住みよいまちづくりの実現に向け、地区計画の策定を行っていくとともに、市民との協働でまちづくりを進めていくため、まちづくり活動への助成を行い、市民との協働による計画的なまちづくりの推進に対する満足度についても増加を目指しており、目標達成に向けて関連事業を順調に進めている。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	・地区計画の原案の作成等を行うまちづくり活動団体に対して、活動支援のPRを行い、地区計画の作成に向けた検討を進めた。 ・市民との協働によるまちづくりの満足度の増加に向けて、地域特性を活かしたまちづくりを今後も進める。	・府中駅周辺においてエリアマネジメント活動を行っている団体等に対して、まちづくり専門家を派遣し、まちづくり活動の支援を行った。 ・市民協働によるまちづくりを推進し、引き続き市民の満足度が維持されるまちづくりに今後取り組んでいく。	・府中駅周辺においてエリアマネジメント活動を行っている団体等に対して、まちづくり専門家を派遣し、まちづくり活動の支援を行った。 ・市民の満足度が引き続き維持されるよう、市民協働によるまちづくりを推進した。	・市民の満足度が引き続き維持されるよう、市民協働によるまちづくりを推進した。
達成できていない点				

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
市民のまちづくり活動に対して技術的支援を行うため、平成21年度に府中市まちづくり活動支援要綱を策定し、まちづくり活動助成事業を進めており、地区計画の見直し等を行う団体やエリアマネジメントを進める団体に支援を行い、地域の特性を活かしたまちづくりが進展した。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
市民に対して、市民主体のまちづくり活動の必要性などを広く周知し、地域が抱えるまちの課題に対する市民ニーズを捉えたまちづくりに取り組む必要がある。
今後の展開
まちづくり活動支援事業を周知するため、地域の要請により地元の会合に参加するなど、まちづくり活動のきっかけづくりに取り組むとともに、市民の主体的なまちづくり活動を支援することにより市民発意による良好なまちを形成していく。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市街地整備計画作成事業	・都市計画マスタープランの評価に向けた検討 ・都市計画GISの整備推進 ・地域地区の見直し	・都市計画マスタープランの評価及び改定に向けた検討 ・都市計画GISの整備推進 ・地域地区の見直し	・都市計画マスタープランの改定に向けた検討 ・都市計画GISの整備推進 ・地域地区の見直し	・都市計画マスタープランの改定に向けた調整 ・都市計画GISの整備推進 ・地域地区の見直し
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	都市計画マスタープランの見直しに向けた関連施策等の評価に係る検討など計画どおり進めた。	都市計画マスタープランの見直しに向けて関連施策等の検証を行い、評価報告書を作成するなど計画どおり進めた。	都市計画マスタープランの改定に向けて専門家による意見等を取りまとめるなど計画どおり進めた。	都市計画審議会の下部組織である都市計画マスタープラン改定検討部会での意見等を踏まえ、都市計画マスタープランの全体構想の見直し作業を進めた。
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	47,652			
地域まちづくり事業	・まちづくり専門家派遣事業の推進 ・まちづくり誘導地区の選定・検討	・まちづくり専門家派遣事業の推進 ・まちづくり誘導地区の選定・検討	・まちづくり専門家派遣事業の推進 ・まちづくり誘導地区の選定・検討	・まちづくり専門家派遣事業の推進 ・まちづくり誘導地区の選定・検討
【進捗状況】	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい
所管部署	まちづくり活動団体に対し専門家の派遣を行い地域住民が主体となったまちづくりを進めているが、新たにまちづくり誘導地区の指定を行う対象地区は該当が無かった。	まちづくり活動団体に対し専門家の派遣を行い地域住民が主体となったまちづくりを進めているが、新たにまちづくり誘導地区の指定を行う対象地区は該当が無かった。	まちづくり活動団体に対し専門家の派遣を行い、地域住民が主体となったまちづくりを進めているが、新たにまちづくり誘導地区の指定を行う対象地区は該当が無かった。	まちづくり活動団体に対し専門家の派遣を行い、地域住民が主体となったまちづくりを進めているが、新たにまちづくり誘導地区の指定を行う対象地区は該当が無かった。
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	4,220			
まちづくり活動助成事業	・まちづくり活動団体への助成	・まちづくり活動団体への助成	・まちづくり活動団体への助成	・まちづくり活動団体への助成
【進捗状況】	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい
所管部署	まちづくり活動団体に対しPR活動を行い支援の申請はあったものの、助成対象となる請求が無かった。	まちづくり活動団体に対しPR活動を行い支援の申請はあったものの、助成対象となる請求が無かった。	まちづくり活動団体に対しPR活動を行ったが、助成申請を行う団体が無かった。	まちづくり活動団体に対しPR活動を行ったが、助成申請を行う団体が無かった。
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	800			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名		事業 種別	人件 費事 業	H29年度		H30年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
				当初予算額	決算額				
1	都市計画施策推進事業	30		1,320,000	1,094,934	1,260,000	府中市都市計画審議会の運営	B	1
2	市街地整備計画作成事業	20		43,020,000	41,721,112	47,134,000	都市計画に関する各種計画を検討し立案する。	A	
3	地域まちづくり事業	30		740,000	688,360	718,000	計画的なまちづくりを誘導するとともに市民主体のまちづくり活動を支援する。	B	1
4	まちづくり活動助成事業	30		20,000	0	19,000	地区計画原案の作成などを行う「まちづくり活動団体」に対し、助成を行う。	B	1
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
合 計				45,100,000	43,504,406	49,131,000			

施策評価シート

記載年月	平成30年9月
対象年度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施 策 名	061	良好な開発事業の誘導				
総 合 計 画	基本目標	IV	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		主 担 当 部 課 名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
め ざ す 姿	府中市地域まちづくり条例に基づき、まちの環境に大きな影響を与える大規模な土地取引の動向を把握し、まちづくりの方針に基づいた適正な土地利用の開発事業が行われ、景観と周辺の環境に配慮した良好なまちが形成されています。					

2 事業費・人件費等の推移

（単位：円、人）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
（事業費）						
当初予算額	4,268,000	4,181,000	4,922,000	4,664,000	4,549,000	4,263,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	52,000	82,000	58,000	55,000	55,000	65,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	4,216,000	4,099,000	4,864,000	4,609,000	4,494,000	4,198,000
予算現額	4,268,000	4,479,000	4,836,000	4,664,000	4,549,000	0
決算額	3,515,713	3,609,905	3,944,492	3,320,863	3,397,620	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	58,000	55,000	55,000	58,000	57,000	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	3,457,713	3,554,905	3,889,492	3,262,863	3,340,620	0
執行率	82.4	80.6	81.6	71.2	74.7	0.0
（人件費）						
職員数	4.02	3.66	3.15	3.90	4.06	0.00
職員人件費	32,114,788	27,894,030	24,542,415	30,390,762	31,199,211	0
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱託員人件費	0	0	0	0	0	0
（間接経費）						
間接経費	5,711	3,569	307,336	312,967	401,713	0
総コスト	35,636,212	31,507,504	28,794,243	34,024,592	34,998,544	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
① 開発事業と併せて地区計画等を決定した累計件数（件）	14	実績	25	26	29	29
	件	達成率	96.2	100.0	111.5	111.5
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				
		実績				
		達成率				

指標の分析

引き続き、開発事業者に対し、土地利用方針に基づいた計画的な開発事業への誘導を行い、目標達成に向けて事業を進めて行く。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標以上に進んでいる	目標以上に進んでいる
達成できている点	良好な開発事業の誘導	引き続き、良好な開発事業の誘導	良好な開発事業の誘導	良好な開発事業の誘導
達成できていない点				

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
府中市地域まちづくり条例に基づき、まちの環境に大きな影響を与える可能性のある大規模な土地取引の動向を把握し、まちづくりの方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導して成果が目標達成以上につながっている。引き続き、適正な誘導を行う。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
府中市地域まちづくり条例の規定に基づき、市内における開発事業に対し、周辺環境に配慮しつつ、府中市都市計画に関する基本的な方針に可能な限り沿った開発事業となるよう誘導する必要がある、市民と事業者との協働による開発事業地周辺のまちづくりが求められている。
今後の展開
今後も府中市地域まちづくり条例の規定に基づき、府中市都市計画に関する基本的な方針に沿った適正な土地利用と景観や周辺環境に配慮した良好な開発事業となるよう誘導するとともに、市民と事業者との協働による開発事業地周辺のまちづくりを推進する。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
開発誘導事業	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
都市整備部 計画課	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導してきた。引き続き、目標達成に向けて、適正な指導を行う。	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導してきた。引き続き、目標達成に向けて、適正な指導を行う。	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導してきた。引き続き、目標達成に向けて、適正な指導を行う。	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導してきた。引き続き、目標達成に向けて、適正な指導を行う。
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
12,644				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名		事業種別	人件費事業	H29年度		H30年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
				当初予算額	決算額				
1	建築紛争調停委員会運営事業	30		129,000	67,615	128,000	府中市建築紛争調停委員会の運営	B	1
2	土地利用景観調整審査会運営事業	30		1,567,000	572,279	1,381,000	府中市土地利用調整審査会の運営	B	1
3	土地取引事務	10		95,000	86,724	98,000	国土利用計画法に基づく土地売買等の届出に伴う経由事務	B	1
4	開発誘導事業	30		2,758,000	2,671,002	2,656,000	土地利用方針に基づいた良好な開発事業へと誘導する。	B	1
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
合 計				4,549,000	3,397,620	4,263,000			

施策評価シート

記 載 年 月	平成30年9月
対 象 年 度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施 策 名	062		震災に対応した建築物の誘導			
総 合 計 画	基本目標	IV	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		主 担 当 部 課 名	都市整備部 建築指導課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
め ざ す 姿	市民が震災に備える意識を高く持ち建築物の耐震化・防火化を進めることにより、震災に対応した建築物が増え、災害に強いまちづくりが進んでいます。					

2 事業費・人件費等の推移

（単位：円、人）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
（事業費）						
当 初 予 算 額	372,207,000	542,568,000	823,993,000	73,258,000	123,938,000	143,019,000
国庫支出金	151,943,000	220,531,000	332,342,000	25,156,000	54,019,000	61,102,000
都 支 出 金	142,595,000	205,856,000	314,634,000	25,740,000	29,545,000	46,836,000
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	177,000	0	0	0	0	0
一 般 財 源	77,492,000	116,181,000	177,017,000	22,362,000	40,374,000	35,081,000
予 算 現 額	70,380,000	199,791,000	670,305,000	29,325,000	106,410,000	0
決 算 額	63,282,000	189,608,262	649,849,026	28,129,026	93,438,803	0
国庫支出金	26,865,000	79,476,000	277,157,000	11,762,000	40,334,000	0
都 支 出 金	17,617,000	68,665,000	243,390,000	1,730,000	18,872,000	0
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	534,000	0	0	0	0	0
一 般 財 源	18,266,000	41,467,262	129,302,026	14,637,026	34,232,803	0
執 行 率	89.9	94.9	96.9	95.9	87.8	0.0
（人件費）						
職 員 数	2.90	2.85	2.85	3.15	3.15	0.00
職 員 人 件 費	23,177,867	21,699,202	22,205,043	24,546,384	24,197,116	0
嘱 託 員 数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱 託 員 人 件 費	0	0	0	0	0	0
（間接経費）						
間 接 経 費	196,733	185,072	224,611	249,707	237,661	0
総 コ ス ト	86,656,600	211,492,536	672,278,680	52,925,117	117,873,580	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
① 住宅耐震化率	84.9	実 績	90.2	90.5	91.2	91.9	92
	%	達成率	98.0	98.4	99.1	99.9	
② 緊急輸送道路沿道建築物耐震化率	-	実 績	-	90.6	90.9	93.5	94
	%	達成率	0.0	96.4	96.7	99.5	
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					

指標の分析

住宅の耐震化率は、助成制度の活用などにより目標値の達成に向けて、概ね順調に推移している。緊急輸送道路沿道建築物の耐震化率は、改修費の工面やマンション所有者の合意形成及び商業ビルのテナント調整などに時間を要する。個別訪問を繰り返すことにより懸案事項を把握し、建築物ごとの課題について、抽出・整理し、所有者等に対し改善に向けた提案をしていくことにより、耐震化を根気強く促していく。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	住宅の耐震化については、耐震化率の目標値の達成に向けて順調に推移している。 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、全ての対象建築物の耐震診断に着手した。	住宅の耐震化については、耐震化率の目標値の達成に向けて順調に推移している。 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、全ての対象建築物の耐震診断を完了した。	住宅の耐震化については耐震化率の目標値の達成に向けて概ね順調に推移している。	住宅の耐震化については耐震化率の目標値の達成に向けて概ね順調に推移している。
達成できていない点	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化については、耐震診断は概ね完了したもの、補強設計、耐震改修等への移行がやや遅れている。	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化については、対象建築物の所有者などに対して戸別訪問を実施し、耐震化を強く促しているが改修費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要している。	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化については、耐震診断は概ね完了したもの、補強設計、耐震改修等への移行がやや遅れている。	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化について、耐震診断は全て完了しているものの補強設計、耐震改修等への移行が、改修費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要し、やや遅れている。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
住宅の耐震化については、耐震診断、改修、耐震建替等の費用の助成を継続して実施してきたことにより、平成32年度末の耐震化率95%の達成にむけ概ね順調に進捗している。 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、個別訪問により耐震化の必要性、助成制度などについて説明をおこない耐震化を強く促している。現在のところ、対象建築物45棟のうち、22棟について、耐震改修、除却等が実施され、耐震性が確保されている。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
旧耐震基準の木造戸建て住宅の耐震化については、木造住宅耐震アドバイザーの派遣、耐震診断、耐震改修等の費用の助成を引き続き継続するとともに、更に住宅の耐震化を強く促進するため、平成29年度から平成32年度の4ヵ年で、市内の旧耐震基準の木造戸建て住宅を対象に建築士による各戸訪問を実施する。 特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化については、耐震診断から補強設計、耐震改修へ移行できない課題について、建築物ごとに抽出・整理し、所有者等に対し改善に向けた提案が必要である。
今後の展開
住宅については、市内の旧耐震基準の木造戸建て住宅全てを対象に建築士による各戸訪問を実施し、耐震化の重要性や支援制度等を説明し、耐震化に向けた取組の実施を強く促す。 特定緊急輸送道路沿道建築物については、全ての建築物所有者への個別訪問をくり返し、耐震化を根気強く促すとともに、特に倒壊の危険性が高い建築物の耐震化を重点的に促していく。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4 か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
建築物耐震化促進事業	- 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 - 旧耐震の木造住宅へ普及啓発資料の全戸配布 - 木造住宅無料耐震アドバイザーの派遣 - 木造住宅の耐震診断、改修費用の助成 - 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断・補強設計 - 耐震改修等の費用助成	- 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 - 木造住宅無料耐震アドバイザーの派遣 - 木造住宅の耐震診断、改修費用の助成 - 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断・補強設計 - 耐震改修等の費用助成	- 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 - 木造住宅無料耐震アドバイザーの派遣 - 木造住宅の耐震診断、改修費用の助成 - 特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計・耐震改修等の費用助成	- 耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施 - 木造住宅無料耐震アドバイザーの派遣 - 木造住宅の耐震診断、改修費用の助成 - 特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計・耐震改修等の費用助成
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
都市整備部 建築指導課	旧耐震木造住宅への普及啓発資料の全戸配布及び木造住宅耐震アドバイザー派遣の成果として、耐震化が進んだ。特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、全ての建築物で耐震診断に着手されたものの、補強設計、耐震改修等について一定の成果があったが、目標値には達していない。	木造住宅の耐震化については、耐震診断、耐震改修等に対する助成を行い建築物の耐震化を促した。特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、所有者への戸別訪問を実施し、耐震化を強く促し目標達成に向け順調に耐震化が進んでいる。	木造住宅の耐震化については、耐震診断、耐震改修等に対する助成を行い建築物の耐震化を促した。特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、所有者への戸別訪問を実施し、耐震化を強く促す目標達成に向け順調に耐震化が進んでいる。	木造住宅の耐震化については、耐震診断、耐震改修等に対する助成を行い建築物の耐震化を促した。特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、所有者への戸別訪問を実施し、耐震化を強く促し目標達成に向け順調に耐震化が進んでいる。
事業種別				
重点プロジェクト				
4 か年事業費計(単位:千円)				
1, 210, 778				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4 か年事業費計(単位:千円)				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4 か年事業費計(単位:千円)				

※ 4 か年事業費計は、第 6 次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名		事業種別	人件費事業	H29年度		H30年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
				当初予算額	決算額				
1	建築物耐震化促進事業	30		123,938,000	93,438,803	143,019,000	耐震化に向けた普及啓発活動や耐震化に係る費用助成により、建築物の耐震化を促進する。	B	1
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
合 計				123,938,000	93,438,803	143,019,000			

施策評価シート

記 載 年 月	平成30年9月
対 象 年 度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施 策 名	063	質の高い建築物の確保				
総 合 計 画	基本目標	IV	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		主 担 当 部 課 名	都市整備部 建築指導課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
め ざ す 姿	災害に強い安全で安心なまちづくりを推進するため、市民や事業者が良好な建築行為の確保に努めています。 また、建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化の促進を図るなど、環境に配慮したまちづくりに市と協働で取り組んでいます。					

2 事業費・人件費等の推移

（単位：円、人）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
（事業費）						
当 初 予 算 額	7,052,000	6,843,000	11,973,000	8,238,000	7,185,000	7,915,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都 支 出 金	190,000	193,000	164,000	109,000	103,000	92,000
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	6,862,000	6,650,000	6,626,000	7,152,000	4,439,000	5,908,000
一 般 財 源	0	0	5,183,000	977,000	2,643,000	1,915,000
予 算 現 額	7,094,000	6,843,000	12,013,000	8,238,000	7,185,000	0
決 算 額	6,058,930	6,288,011	11,437,747	6,638,648	6,673,668	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都 支 出 金	160,035	177,704	184,327	93,441	105,615	0
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	3,788,995	6,110,307	8,220,496	6,344,569	6,568,053	0
一 般 財 源	2,109,900	0	3,032,924	200,638	0	0
執 行 率	85.4	91.9	95.2	80.6	92.9	0.0
（人件費）						
職 員 数	10.90	10.75	10.75	10.00	9.50	0.00
職 員 人 件 費	87,116,811	81,847,866	83,755,862	77,925,030	72,975,428	0
嘱 託 員 数	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00
嘱 託 員 人 件 費	0	0	0	3,217,657	3,120,400	0
（間接経費）						
間 接 経 費	739,450	698,083	847,219	835,983	792,207	0
総 コ ス ト	93,915,191	88,833,960	96,040,828	88,617,318	83,561,703	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移					H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
① 検査済証交付率	98.1	実 績	97	98.1	87	72.3	100
	%	達成率	97.0	98.1	87.0	72.3	
② 長期優良住宅認定率	21.6	実 績	18.8	19	19.8	17.2	40
	%	達成率	47.0	47.5	49.5	43.0	
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					

指標の分析

検査済証交付率：建築確認済の建築物で検査済証の交付を受けた件数は、現在工事中の建築物もあるため、今後増加することが見込まれる。
長期優良住宅認定率：市民への長期優良住宅制度の認知度が低く、伸び悩んでいる傾向にある。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	質の高い建築物の確保に努めるため、都及び近隣の特定行政庁と様々な課題等について意見調整及び交換会を実施している。また、指定確認検査機関と連携し適正な確認検査業務に努めている。	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行った。	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。
達成できていない点	完了検査率の向上及び特殊建築物等の定期報告に係る是正については、今後も継続し啓発活動や指導を行っていく。また長寿命化や省エネルギー化、低炭素化に係る建築物の認定について、今後も推進していく。	完了検査率が低い傾向にある。また、特殊建築物等の定期報告に係る是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。長期優良住宅等の認定申請件数が少ない。	完了検査率が低い傾向にある。また、特定建築物等の定期報告に係る是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。長期優良住宅等の認定申請件数が少ない。	完了検査率が低い傾向にある。また、特定建築物等の定期報告に係る是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。長期優良住宅等の認定申請件数が少ない。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果 ・特定建築物等の定期報告においては、是正の必要な建築物の所有者等に対して通知書を送付し、改善指導を行った。 ・適正な建築行為の推進を図るために、民間指定確認検査機関と協議会を開催するとともに、都及び近隣の特定行政庁と会合を開いて意見交換を行った。 ・国の協力をを得て指定確認検査機関に立入検査を行った。 ・認定に係る適正な審査及び事務の効率化を図るため、多摩地域の特定行政庁との連絡会を開催し、意見調整及び交換会を実施した。 ・建築物の長寿命化や省エネルギー、低炭素化を促進するため周知に努めた。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化 ・完了検査率を向上させるため、建築主や工事施工業者に対して、啓発活動が必要である。 ・特定建築物等の定期報告に係る未報告者及び要是正事項が改善されない建築物の所有者等に対して指導が必要である。 ・建築物の長寿命化、省エネルギー化及び低炭素化を促進する長期優良住宅及び低炭素住宅の認定制度が市民、事業者等に十分に認知されていない。
今後の展開 ・指定確認検査機関との連携を強化し、適正な確認検査業務を実施する。 ・完了検査率向上のため完了検査予定日が過ぎている建物については、現場に出向き状況を確認し検査の受検を促す。 ・建築物の長寿命化、省エネルギー化及び低炭素化に係る建築物の認定制度については、ホームページなどを活用し普及啓発を図る。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4 か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定行政庁所管事業	・違反建築を防止するため現場パトロールを定期的に実施する。 ・特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 ・建築主や工事施工者に対しハガキやチラシにより完了検査受検の周知徹底を図る。	・違反建築を防止するため現場パトロールを定期的に実施する。 ・特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 ・建築主や工事施工者に対しハガキやチラシにより完了検査受検の周知徹底を図る。	・違反建築を防止するため現場パトロールを定期的に実施する。 ・特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 ・建築主や工事施工者に対しハガキやチラシにより完了検査受検の周知徹底を図る。	・違反建築を防止するため現場パトロールを定期的に実施する。 ・特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。 ・建築主や工事施工者に対しハガキやチラシにより完了検査受検の周知徹底を図る。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4 か年事業費計(単位:千円)	4,780			
建築指導事務	・建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 ・建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。	・建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 ・建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。	・建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 ・建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。	・建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。 ・建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課	都市整備部 建築指導課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4 か年事業費計(単位:千円)	25,212			
【進捗状況】				
所管部署				
事業種別				
4 か年事業費計(単位:千円)				

※4 か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名		事業種別	人件費事業	H29年度		H30年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
				当初予算額	決算額				
1	特定行政庁所管事業	10		1,117,000	885,316	1,112,000	災害に強いまちづくりを推進するため建築物の安全性・安心性を確保し、適正な建築行為の推進に努	B	1
2	建築指導事務	10		6,068,000	5,788,352	6,803,000	建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化を促進し環境に配慮したまちづくりを推進する。	B	1
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
合 計				7,185,000	6,673,668	7,915,000			

施策評価シート

記 載 年 月	平成30年9月
対 象 年 度	平成29年度

1 施策の名称・めざす姿

施 策 名	064	魅力ある景観の形成				
総 合 計 画	基本目標	IV	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		主 担 当 部 課 名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
め ざ す 姿	市民の景観に対する理解が深まり、市民や事業者と連携し、守り育てた地域の特徴を活かした優れた景観があります。また、市民の生活にやすらぎと潤いを与え、市民が愛着を持つ魅力ある緑豊かな景観が形成されています。					

2 事業費・人件費等の推移

（単位：円、人）

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
（事業費）						
当 初 予 算 額	6,715,000	5,998,000	2,014,000	1,990,000	1,917,000	9,343,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	3,544,000
一 般 財 源	6,715,000	5,998,000	2,014,000	1,990,000	1,917,000	5,799,000
予 算 現 額	6,715,000	5,700,000	2,000,000	1,990,000	11,563,000	0
決 算 額	5,165,549	4,571,105	1,982,976	1,974,403	11,559,723	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	2,630,000	0
市 債	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	4,535,000	0
一 般 財 源	5,165,549	4,571,105	1,982,976	1,974,403	4,394,723	0
執 行 率	76.9	80.2	99.1	99.2	100.0	0.0
（人件費）						
職 員 数	2.13	1.18	0.82	1.06	1.11	0.00
職 員 人 件 費	17,001,946	8,998,074	6,362,848	8,288,390	8,508,876	0
嘱 託 員 数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
嘱 託 員 人 件 費	0	0	0	0	0	0
（間接経費）						
間 接 経 費	3,024	1,151	79,680	85,355	109,558	0
総 コ ス ト	22,170,519	13,570,330	8,425,504	10,348,148	20,178,157	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
① まちなみや景観がよく保全されていると感じている市民の割合 (%)	58.8	実 績	51.2	52.5	51.8	51.9	65
	%	達成率	78.8	80.8	79.7	79.8	
② 開発事業等における景観協定累計面積 (h a)	23.2	実 績	24.9	25.8	25.8	25.8	26
	ha	達成率	95.8	99.2	99.2	99.2	
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					
		実 績					
		達成率					

指標の分析

引き続き、事業者と協議、指導を行い、良好な景観形成を誘導し、市民が愛着を持つような景観を目指し、目標達成に向けて事業を進めていく。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	やや遅れているが、概ね順調
達成できている点	府中市景観計画に沿った良好な景観の誘導	府中市景観計画や府中市景観ガイドラインを踏まえ、周辺のまち並みとの調和を図るよう良好な景観の誘導	府中市景観計画や府中市景観ガイドラインを踏まえ、周辺のまち並みとの調和を図るよう良好な景観の誘導	府中市景観計画や府中市景観ガイドラインを踏まえ、周辺のまち並みとの調和を図るよう事前相談の段階で、開発事業者に周知しており、景観協定については概ね順調である。
達成できていない点				府中市景観計画や府中市景観ガイドラインを踏まえ、周辺のまち並みとの調和を図るよう、市民へイベント等で良好な景観のPRを行っているが、なかなか浸透されず、若干遅れが生じている。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

府中市景観条例の改正により、平成20年度から府中市景観計画に沿った良好な景観の誘導が可能となり、景観ガイドライン（色彩編）（屋外広告物編）（緑化編）（中高層建築物等編）（住宅地開発編）の策定を行い運用してきた。平成24年度は景観ガイドライン（歴史的建造物等編）の策定に向け検討を行った。また、地域の方々が魅力的な景観形成を行うことを目的とし、景観協定1地区の認可を行っている。平成24年度は景観協定1地区の認可を行ったことで、合計9地区となった。景観協定普及及び啓発のためのパンフレットを作成し、運用している。平成21年度には第2回景観賞及びシンポジウムを開催し、市民や事業者に対し、良好な景観形成の意識啓発に努めた。平成24年度は市民の景観に対する意識啓発の継続のため、景観まちづくり学習を行った。平成25年度は府中まちなみ探偵団を実施し、景観に対する関心と子供の視点を今後の活動に生かすため作品を募集し、けやきフェスタの際にフォーリス1階で写真や絵画の展示を行った。また、景観協定を新たに2地区認可を行い、合計11地区となった。平成26年度は小学生を対象にまちなみ絵画を募集し、府中市美術館に展示を行った。平成27年度は、景観協定を1地区の認可を行ったことで、合計12地区となった。また、一般地域（商業系）において、建築計画があった際には、商業活動の場として、低層部のにぎわいを連続させるような景観づくりを開発事業者等に協力を求め、周辺のまちの特性を生かし、まち並みに調和した景観が形成されるよう誘導しました。平成28年度は、けやきフェスタのイベントの中で、景観計画や景観ガイドラインのPRを行い、引き続き、誘導していく。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

景観の取組を常に市民・事業者などに発信し、市民の景観に対する意識啓発を行い、良好な景観の形成を誘導する必要がある。景観計画に示す景観形成推進地区ごとの景観まちづくりのルールを地域住民の合意形成を図りながら示す必要がある。このことから、府中市のシンボルであるケヤキ並木沿道の景観形成について、関係各課と連携しながら進める必要がある。

今後の展開

今後も、府中市景観計画及び府中市景観条例に基づき、良好な景観形成を推進するための施策を展開し、良好な土地利用となるよう景観ガイドラインにより、開発事業を誘導する。また、市民の更なる意識啓発のきっかけづくりとしての景観賞及びシンポジウムなどのあり方について検討するとともに、まちづくり学習を実施し、市民、事業者の意識啓発を行う。

さらに、馬場大門のケヤキ並木沿道なども含めた屋外広告物のあり方も検討し、計画的な誘導を図る必要がある。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4 か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
景観施策推進事業	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調
都市整備部 計画課	平成26年度は、小学生を対象に、まちなみ絵画を募集し、府中市美術館に展示を行い、景観への意識の啓発を行った。	平成27年度は、景観協定を1地区認定する。また、開発事業者等に協力を求め周辺のまちの特性を生かしまち並みに調和した景観が形成されるよう誘導しました。	開発事業者等に協力を求め周辺のまちの特性を生かしまち並みに調和した景観が形成されるよう誘導しました。	事前相談の段階で開発事業者等に協力を求め周辺のまちの特性を生かしまち並みに調和した景観が形成されるよう周知したり、市民へはけやきフェスタにて、景観啓発を行っているが、なかなか浸透せず、若干遅れが生じている。
事業種別				
主要な事務事業				
4 か年事業費計(単位:千円)				
30,736				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4 か年事業費計(単位:千円)				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4 か年事業費計(単位:千円)				

※4 か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名		事業種別	人件費事業	H29年度		H30年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
				当初予算額	決算額				
1	景観施策推進事業	20		1,917,000	11,559,723	9,343,000	府中市景観計画に基づき良好な景観形成を推進する	B	1
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
合 計				1,917,000	11,559,723	9,343,000			